

## 意見交換会「平成 28 年 11 月 6 日 百合が丘児童館」要約

テーマ：「二宮町公共施設の将来構想について」

「地域と学校のあり方」

### 「二宮町公共施設の将来構想について」

二宮町公共施設の将来構想について意見交換を行った。町民参加者 7 名と議員 7 名で以下のようなブレインストーミング的な意見交換及び議会に対する質疑となった。

#### 1. 一般的な意見として

- 「二宮町公共施設再配置に関する基本方針」を出して 3 年、検討委員会等で検討しても今だ結論が出ない。スピード感がないのではないか。

#### 2. 地域集会施設について

- 地域集会施設は 1 施設しかないところがあるなど地域間の違いがあるが、基本的には地域自ら減らすことは難しいので町が指針出せ。
- 公園廃止の時に近隣住民が管理すれば残すと言われたことがある。同様に地域施設の一部を廃止する場合、住民管理にシフトする段階を踏むことも一案ではないか。
- 公共施設も公園も多く減らせる。如何に減らすかアクション起こすことだ。

#### 3. 検討の進め方について

- 正泉寺、東大跡地検討委員会の結論は出ていない。公共施設再配置・町有地有効活用等検討委員会で白紙から提案せよということには無理を感じる。何か決定するための基準のようなものが必要だ。
- 町民間で議論するためにはデータや資料が必要だ。
- 公共施設再配置・町有地有効活用等検討委員会に提出された資料やデータは町ホームページで閲覧できる。
- この意見交換会での参加者の意見の利用方法だが、一般質問や政策提言等では十分ではない。議会も特別委員会を設置して検討すべき。
- 公共施設再配置・町有地有効活用等検討委員会の進め方について、進捗状況をチェックし公表しながら進めることが良い。そうすることで議論が深まり、また一部の人に責任がかかることも避けられる。

#### 4. 財政上の問題

- 現状の経費を削減せずに公共施設の更新等は無理ではないか。将来に危機感も感じる。

#### 5. 将来構想について

- 一つ一つの施設を個別に考えるのではなく全体として考える。例えば学校統合化した場合、空いた学校が耐震であれば役場に使える等。  
人口減少を考慮するとコンパクトシティ化が必要ではないか。例えばラディアン周辺に公共施設を集約し、それに伴った公共交通システムを考えたらどうか。

## 「地域と学校のあり方」

地域と学校のあり方という大きな課題として意見交換を行った。

町民参加者6名と議員7名で以下のようなブレインストーミング的な意見交換及び議会に対する質疑となった。

### 1. 一色小学校について

- コミュニティスクール化すると聞いているが、今なぜコミュニティスクールなのか？
  - 条件はこの4つ（資料に記載）を満たしている。二宮町は評議員会とコミュニティスクールの委員がイコールになっている。
  
- わざわざ三鷹まで視察に行かなくても厚木市の清水小なども地域連携としては素晴らしいからぜひ研究してほしい。
  - 確かに横浜市などは半数がコミュニティスクールになっている。三鷹市は既に10年やっている中で、長くやっている中での状況を見たい
  
- 小中一貫校の話し合いはされているのか？小学校の学区編成はどうなってるのか。江の浦小学校のように特区にして小さい学校を残す。あるいは二宮高校を巻きこむなどは考えているのか
  - 秦野市で実施している小中一貫校のメリットを見ている。小六で中一の勉強ができる。人的配置について県のお金で1人増やすことができる
  
- 学校の施設が空いてくる。秦野では消防署の例もあるがどのように活用するのか。
  - 議会としては予算審査意見として、一色小学校と百合が丘保育園の複合化を提言した。
  
- 県営住宅が活性化された場合に一色小がないと大変になる。池田小の事から学校の塀が高くなったが地域にとって遊びの場である小学校は大切だ。
- 昔は地域があって学校がある。今は学校があって地域がある、そこに壁がある。

### 2. 二宮西中への通学について

- コミュニティバスは昔、中学生が使うことも考慮したルートを設定したが、西中近くへの運行について考えて欲しい。
- みややま農道の中学生の通行ができるように監視カメラや照明をつけるなどして整備してはどうか。百合が丘3丁目の子どもたちの通学は1時間以上かかる。あそこが使えれば通学時間が短くなる。

### 3. その他コミバスについて

- 百合が丘は高齢化してきていて、買い物した帰りのこともあるので団地中央には止まってほしい。団地中央 — 川匂 — 駅、というルートは大変便利である。

#### 4. 全体として

- 一色小学校を中心として地域連携する取り組みにはまだ共有認識ができあがっておらず、コミュニティスクールや小中連携教育について情報発信することは課題であるし、あり方については、学校と地域を交えて話をする必要性も出てくる。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 町民参加者の意見又は質問</li><li>➤ 議員の個人意見又は答弁</li></ul> |
|--|